

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果報告

敦賀市立松原小学校

調査の結果

国語

<概要>

- ・平均正答率は全国平均を上回りました。
- ・平均正答率はほぼ県平均と同じです。

<良好なこと>

- ・漢字を正しく使うこと。
- ・話の内容を捉え、話し手と自分の考えを比較しながら自分の考えをまとめること。

<課題となること>

- ・目的に応じて文章や資料から必要な情報を見つけること。
- ・自分の考えを文章にしてまとめること。

今後の対策

- ・漢字指導は成果が見られるので、引き続き、個々に合った指導を行っていきます。
- ・資料を活用する力が弱いようです。一つの資料だけを読み取るのではなく、複数の資料から目的に応じた資料を見つけ、自分の考えをまとめていく力をつけていくことが必要です。国語の学習だけでなく、社会、理科、総合的な学習の時間などでも、図やグラフ等の資料を読み取り、自分の考えをまとめる場面を増やしていきます。

算数

<概要>

- ・平均正答率は全国平均を上回りました。
- ・平均正答率は県平均を上回りました。

<良好なこと>

- ・コンパスを用いた平行四辺形の作図。
- ・はかりの目盛りを読むこと。

<課題となること>

- ・数直線上に示された数を分数で表すこと。
- ・「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているのかを表すこと。

- ・道具を使って作図したり重さを量ったりする力がついています。引き続き実際に道具を使う学習指導を大切にしていきます。
- ・分数は、単位分数の幾つ分として捉えることが大切です。デジタル教材を使い、1を分割した単位分数が何個分かを捉える学習活動を丁寧に行います。
- ・日常生活の、百分率が用いられている場で、倍を使って捉え直すことが大切です。「増量後の量」は110%になることを基に、「増量後の量」は「増量前の量」の1.1倍であることが実感できるように、関係図や線分図をかく場面を設け、実感できる学習指導を行っていきます。

理科

<概要>

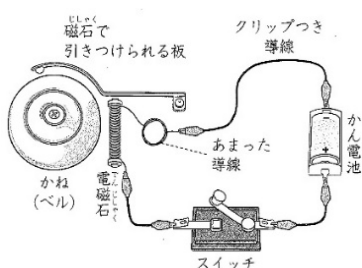
- ・平均正答率は全国平均を上回りました。
- ・平均正答率は県平均を上回りました。

<良好なこと>

- ・乾電池のつなぎ方に関する知識と理解。
- ・水の性質について、体積や状態の変化とそれらと温度の関係についての理解。

<課題となること>

- ・電気を通す金属、磁石に引きつけられる金属についての知識と理解。
- ・実験の結果を基に結論に導いた理由を表現すること。



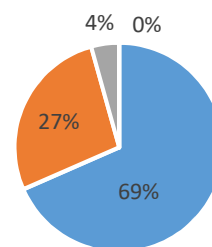
- ・電流の働きや、物の体積や状態の変化については理解の定着が見られるので、引き続き丁寧な学習指導を続けていきます。
- ・「電気の通り道」と「じしゃくのせいしつ」は続けて学習する単元です。「鉄は電気を通し磁石につく」「銅は電気を通すが磁石につかない」等、電気と磁石の性質を意識して実験の結果をまとめていきます。
- ・観察・実験後には、得られた結果を図や表にまとめ、その上で考察したことをまとめるような学習活動を行います。さらに自分の考えを友達に伝える場面を設け、多様な考えや表現の仕方に触れることができるようにしていきます。

質問調査の結果から

良い点

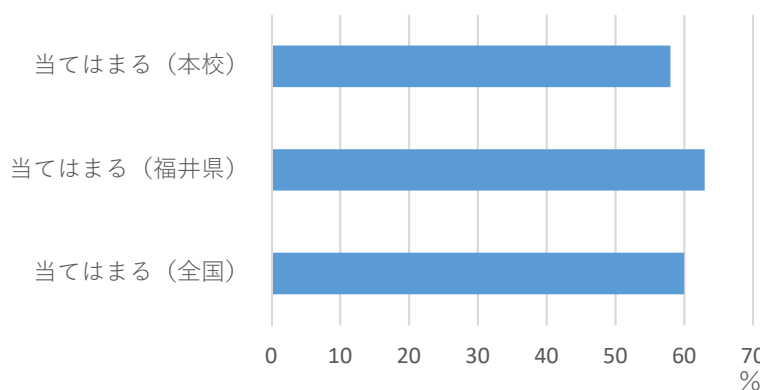
- ・学校に行くのは楽しいと感じていること。
- ・ICT機器を授業や勉強によく使っているだけでなく、学習に役立つと感じていること。
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができていること。
- ・授業や学校生活では、友達と話し合いながら学習を進めたり、解決方法を見つけ出したりしていること。
- ・人の役に立ちたい、地域や社会をよくするために何かしたいと思っていること。

ICT機器を活用し分からないことを
すぐに調べることができる



■ とてもそう思う ■ そう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

将来の夢や目標を持っていますか



気になる点

- ・将来の夢や目標をもてずにいる児童の割合が多いこと。
- ・国語や算数の授業で学習したことが、将来の役に立つという意識が薄いこと。
- ・学習をしているときに、他の考え方を探したり、工夫した方法を見つけたりしようとする意欲が低いこと。

約80問の生活に関する質問の回答から、松原小の児童は授業や友達と過ごす学校生活に全体的に満足していると言えます。ICT機器も活用しながら、自分のペースで学習を進めたり、友達と話し合いながら活動したりしていることがこのような結果につながっているようです。

一方、将来の目標や社会に出てからの自分に関して、関心が低い子が多いようです。今後も学校では、社会科や総合的な学習の時間などで様々な職業について調べたり学んだりするとともに、学習活動と日常生活を結びつけた指導を大切にしていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。